

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2006-183993(P2006-183993A)

【公開日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【年通号数】公開・登録公報2006-027

【出願番号】特願2005-343289(P2005-343289)

【国際特許分類】

F 2 4 F 5/00 (2006.01)

F 2 4 D 3/14 (2006.01)

F 2 4 F 1/00 (2006.01)

E 0 4 B 9/00 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 5/00 1 0 1 B

F 2 4 D 3/14

F 2 4 F 1/00 3 4 6

E 0 4 B 5/52 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月8日(2008.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

15) 垂直壁を有し、かつ互いに間隔をおいて配置された 1 対の支持部材間に、上記7)記載の複数の輻射パネルが、幅方向を支持部材の長さ方向に向けて並列状に配置され、支持部材の垂直壁を外側から貫通したビスを輻射パネルのビスねじ嵌め溝内にねじ嵌めることにより、輻射パネルの両端部が支持部材に固定され、隣り合う輻射パネル間に、ビスねじ嵌め溝内に嵌入しうる 2 つの嵌入部を有しかつ輻射パネルの全長にわたる目隠し部材が配置され、目隠し部材の 2 つの嵌入部が、隣り合う 2 つの輻射パネルにおける互いに近接したビスねじ嵌め溝内に嵌め入れられることにより、目隠し部材が両輻射パネルに取り付けられている輻射冷暖房ユニット。